

# 食品新聞

発行所 食品新聞社  
http://www.shokuhin.net/  
大阪府北区南森町2-3-30  
電話 06(6361)4929  
東京 都中央区大塚1-1-8  
電話 03(5522)3756-4031  
名古屋 市中区丸の内2-10-11  
電話 052(221)539190  
© 食品新聞社 2019  
THE JAPAN FOOD NEWS  
創刊 1948年



はばたきの年へ。  
おいしい仲間たち  
サンヨー缶詰  
株式会社サンヨー堂

### 主な内容

食品産業センター・村上秀徳理事長に聞く  
重大新潮流………(3)10面  
新春トップインタビュー  
業界リーダーアンケート………(31)46面  
年頭へ思う………(28)29、47、50面

# 新時代へ駆ける食品業界

## 食の価値観をアップデート

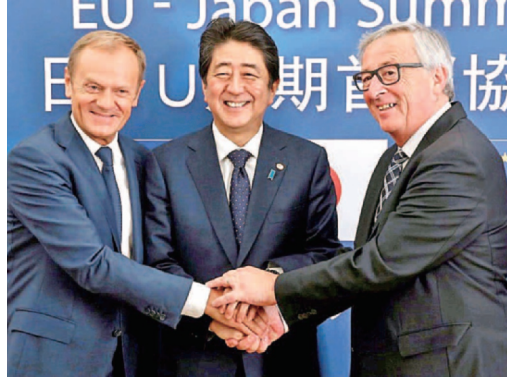
2019年、平成31年が始まった。今年の場合、始まりは終わりに、終わりは始まり。「平成」という時代区分は日本に存在するものの、その時代区分を象徴する空気がわが国には存在する。4月30日をもって平成は終わり、新しい元号のもと、食品業界も新しい時代へ歩を進めることになる。

昨年にもまた各地で発生した自然災害は、人命を奪っただけでなく、インフラの停滞を引き起こす多大な被害を与えた。今年も「平成」の閉幕に際しては、国内消費がどう変化するか懸念されるが、これに合わせ、ITの導入も一層進展する。

### 増税、統合相次いだ「平成」 大災害で政治・経済

「平成」を振り返ると、バブル崩壊ははまり、阪神淡路大震災、東日本大地震と2つの大災害を経験、リーマンショックを経て、相対的に変わった。食品業界においては、消費税の導入で価格競争が一層激化。偽装表示に代表される諸々の不祥事は、食の安心・安全に対する消費者の視線が一層厳格になった。

酒類では平成6年に過去最高を記録したビール類の課税出高数量は、9年の道交法改正の影響もあり失速、30年には過去最低を更新した。しかし、若年層のビール離れが顕著になった。一方、酒類以外の食品でも、平成10年の消費税増税を境として、消費者の視線が一層厳格になった。



EU-Japan Summit 日EU首脳協議

### 消費意識は変わるのか キャッシュレス時代へ

国は来年に迫った東京五輪開催に向けキャッシュレス化を進めようとしている。キャッシュレス化は「経済の活性化と、社会コストの削減につながる」というのが表向きの理由だが、最も大きな背景は、年間3000万人を超えた訪日旅行者の利便性の確保にある。キャッシュレス化は、増税に合わせたポイント還元を促進する効果も期待されている。また、キャッシュレス化は、増税に合わせたポイント還元を促進する効果も期待されている。

## EUとTPPの両軸 集中・選択から囲い込み時代へ

EUとTPPの両軸 集中・選択から囲い込み時代へ

消費者の購買意欲の減退、節約志向がさらに強まるのが危惧され、軽減税率導入も業界の混乱が必至だ。これらに対応するべく、食品業界がこれまで構築してきた既存のビジネスモデルをアップデート、あるいはリプレイスしなければならない。

過去、いく度も経験した産地では、そのたびに知恵と努力で乗り切ってきた。今年も正念場。だが正念場だからこそ、食品のあり方をちゃんと知らなければならぬ。企業おひ商品の価値感を揺るがす売り手は、消費者に伝わる価値観によって、正当な評価をされる売り手は、新しい時代には必要だ。その布石の年である。

抱え込め  
訪日旅行者  
中国SNS活用で  
TPP/EFTA  
品質・健在  
「ニッポン」  
TPP/EFTA  
品質・健在

LINEで新物流モデル  
協業、連携で自助努力進む

物流費の高騰はここ数年も加わらず。食品業界全体を悩ませている。物流費の高騰はここ数年も加わらず。食品業界全体を悩ませている。物流費の高騰はここ数年も加わらず。食品業界全体を悩ませている。

Nipponham  
みんなで同じメニューを食べられる幸せ。  
みんなの食卓  
山形県酒田産の米粉を使用したパンは、解凍だけでふっくらもちもち食感が楽しめます。  
食物アレルギー対応「みんなの食卓」シリーズは、特定原材料7品目を使用しておりません。  
卵、乳、小麦、そば、落花生、えび、かに  
左記7品目を使用しない食物アレルギー対応の専用工場が製造しております。  
「みんなの食卓」シリーズは他にもラインナップいろいろ!!